

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰要項

1. 趣旨

永年にわたりスポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績があった者を表彰し、その功に報いるとともに、将来のスポーツ界を担う若手指導者の奨励を通じて、今後における公認スポーツ指導者制度の一層の発展に資する。

2. 表彰の基準

表彰の対象は、以下の各号の基準を満たす者とし、第1号から第4号までは公認スポーツ指導者とする。

(1) 永年表彰

公認スポーツ指導者資格登録認定後、通算15年以上にわたりスポーツの指導育成及び組織化等に尽力し、顕著な功績が認められ、原則として所属する中央・都道府県・市区町村の各競技団体若しくは都道府県・市区町村体育（スポーツ）協会、又は国・地方公共団体から表彰を受けた者。ただし、過去において本基準による表彰を受けたことがない者であること。

(2) 優秀選手育成賞

公認スポーツ指導者として、競技の普及や競技力の向上に尽力し、前年度に開催されたオリンピック競技大会、アジア競技大会又はこれに準じる国際大会において、優秀な成績をあげた選手を育成指導してきた者。ただし、過去において同一選手の成績に基づき本基準による表彰を受けたことがない者であること。

(3) 若手指導者奨励賞

受賞年度に満30歳以下の者のうち、今後、当該推薦団体において中心的な役割を担うことが期待される者。ただし、過去において本基準による表彰を受けたことがない者であること。

(4) 退任感謝状

おおむね15年以上にわたりスポーツの指導育成に貢献し、特に顕著な功績を残し退任した公認スポーツ指導者。

(5) 特別功労表彰

公認スポーツ指導者制度の確立及び発展などのために貢献し、顕著な功績があるとして本会が特に認めた者、並びに公認スポーツ指導者として特に模範となる功績を上げた本会が特に認めた者。

3. 候補者の推薦

候補者の推薦は、次の各号により行うものとする。

- (1) 前項第 1 号に定める候補者については、加盟都道府県体育（スポーツ）協会及び加盟中央競技団体が、別に定める様式により推薦を行うものとする。この場合、都道府県体育（スポーツ）協会については、前年度公認スポーツ指導者登録者数 500 名まで 1 名、以下 500 名までを越えるごとに 1 名を増やした人数を、中央競技団体については、1 団体 3 名以内を推薦することができる。
- (2) 前項第 2 号および第 3 号に定める候補者については、加盟中央競技団体が別に定める様式により推薦を行うものとする。
- (3) 前項第 4 号に定める候補者については、加盟団体が特に必要と認めた場合に推薦を行うものとする。
- (4) 前項第 5 号に定める候補者については、本会が直接推薦を行うものとする。

4. 被表彰者の決定

被表彰者は、本会会長が指導者育成専門委員会の審査を経て、決定するものとする。ただし、前項第 4 号については、加盟団体長にその審査を委任することができる。

5. 表彰の方法

表彰の基準第 1 号、第 2 号、第 4 号、第 5 号については、本会会長が表彰状又は感謝状を授与する。

表彰の基準第 3 号については、本会指導者育成委員会委員長が表彰状を授与する。

6. 附則

この要項は平成 7 年 5 月 16 日から施行する。

この要項は平成 11 年 3 月 8 日から施行する。

この要項は平成 19 年 8 月 22 日から施行する。

この要項は公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年 4 月 1 日）から施行する。

この要項は平成 27 年 9 月 24 日から施行する。

この要項は平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は令和元年 6 月 21 日から施行する。

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰 受賞候補者推薦にあたっての留意事項【令和5(2023)年度】

1. 各号共通事項<第4号「退任感謝状」・第5号「特別功労表彰」を除く>

(1) 表彰対象者

表彰の対象となる公認スポーツ指導者は、スポーツリーダーを除くすべての公認スポーツ指導者資格保有者となります。

候補者が表彰の基準を満たしているかどうか、公認スポーツ指導者管理システム等でご確認いただき、判断に迷われた場合は当該指導者の氏名・登録番号等を日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）の下記アドレスへお知らせください。JSP0にて資格の認定状況等を確認しメール受信後1～2週間ほどで返答いたします。

メールアドレス：shougai@sports-kanagawa.com

(2) 各種推薦様式

「受賞候補者名簿」の作成にあたっては、別紙「受賞候補者名簿作成に伴う注意事項」記載の内容をご確認ください。また、「受賞候補者名簿」は、郵送等での原本提出に加え、上記メールアドレスへのファイル送信もお願いいたします。

※ 受賞候補者経歴書の個人情報のお取り扱いについて

「受賞候補者経歴書」に記載された個人情報は、表彰基準の合致状況の確認や受賞候補者名簿作成を目的に利用し、氏名・資格名・主な功績等を記載した「公認スポーツ指導者等表彰候補者名簿」として、受賞者本人、表彰式出席者及び推薦団体へ配付する他、JSP0 ホームページに掲載いたします。

(3) 推薦後の流れ

県スポーツ協会にて審査委員会実施後、JSP0へ提出します。JSP0 指導者育成委員会にて審査し、受賞者を決定後、推薦団体に決定通知を発送します。受賞者名簿の記載内容については、推薦様式を受領後、随時行ってまいりますので、その際にご対応をお願いいたします。

【全国研修会が集合形態で開催の場合】

受賞者に対して表彰式<11月下旬～12月開催予定の令和5年度公認スポーツ指導者全国研修会にあわせて実施予定>への出欠確認をお願いします。

なお、表彰式の参加に伴う宿泊・交通費については自己負担（全国研修会の参加料は無料とする予定）となります。また、表彰式を欠席された方の表彰記念品は、2024年1月下旬に推薦団体宛に送付いたしますので、表彰記念品の授与については各団体にてご対応をお願いすることとなります。

【全国研修会がオンライン開催の場合】

表彰記念品を、2024年1月下旬までに推薦団体宛に送付いたしますので、受賞者への授与については各推薦団体にてご対応をお願いすることとなります。

2. 表彰の基準 第1号「永年表彰」について 【提出期限：2023年7月28日(金)】

(1) 推薦団体：中央競技団体、都道府県体育・スポーツ協会

(2) 活動年数：

活動年数の起算日は初期登録日とし、当該資格の初期登録日から表彰年度(2023年)の4月1日まで通算して15年以上の活動年数が必要となります。このため、本年度(2023年度)の候補者は、初期登録日が2008年4月1日登録までの方が対象になります。

更新手続き忘れや更新研修未受講による登録保留期間も活動年数へ繰り入れ可能です。ただし、新規登録時の未登録期間は、活動年数へ繰り入れ不可です。また、復活登録者についても、無効期間の活動年数への繰り入れは不可です。

なお、受賞日(全国研修会開催日)時点で資格を失効している(する)場合は、表彰対象となりません。

※ 登録年数については、指導者管理システムの『資格履歴』や『旧資格履歴』を確認してください。なお、指導者管理システムはシステムの過去に数回のシステム変更を行っているため、情報の引継ぎができてない場合もあります。そのため、指導者から申告された取得年月と管理システムの取得年月日が異なる場合は、JSP0へご連絡ください。

※ 推薦時点で登録が有効でない場合は対象とはなりません。

(3) 功績：

スポーツの指導育成における功績とは、永年にわたるスポーツ指導やスポーツ行事の企画運営にあたって当該市区町村、都道府県または中央競技団体において中核的な役割を担ったとして評価されたものとします。

また、スポーツの組織化における功績とは、中央競技団体または都道府県等において、スポーツ指導者協議会あるいはスポーツクラブ、スポーツ団体の結成や組織の充実、発展に著しく貢献したことを指します。

(4) 表彰歴：

過去において競技団体(中央・都道府県・市区町村)や体育・スポーツ協会(都道府県・市区町村)、国および地方公共団体(都道府県・市区町村)から「スポーツの指導育成における功績」により、表彰を受けている必要があります。上記記載の団体以外からの表彰(JSP0・スポーツ少年団・指導者協議会の表彰を含む)は対象となりませんのでご留意ください。

表彰歴があることが表彰の基準となりますので、各団体においては、表彰制度の整備、充実にご尽力いただくようお願いします。

スポーツドクターについては、スポーツドクターを対象とした表彰の整備状況を踏まえ、表彰歴がない場合でも例外として表彰の基準を満たすものとします。

※表彰年度の対象は前年度(2023年3月31日)までとなります。

5. 表彰の基準 第4号「退任感謝状」について 【提出期限：2024年3月15日(金)】

(1) 推薦団体：中央競技団体、都道府県体育・スポーツ協会

(2) 対象者：

15年以上にわたってスポーツの指導育成に貢献し、特に顕著な功績を残して引退される方、あるいは将来表彰の対象となるにたる顕著な功績を残されたにもかかわらず逝去された方を指しており、これらの方々に感謝状を贈呈するというものです。

本件については、その審査をJSP0加盟団体長に委ねることとしており、必要に応じて各加盟団体に感謝状をお送りし、所定の様式による実績報告を年度末に一括してJSP0へ提出いただくことになります。

(3) その他留意点：

過去に本要項の基準第1号、第2号、第3号の表彰を受けた指導者も、この感謝状贈呈の対象とすることが出来ます。

※少なくとも、表彰する年度の4月1日時点で資格が有効だった場合に限りです。

(4) 推薦の流れ：

年間を通して随時受け付けます。メールか郵送で「必要部数調査票」をJSP0に提出いただいた後、感謝状（氏名の記載なし）を発送いたしますので、推薦団体にて記名の上、対象者（逝去者は関係者）に授与していただきます。感謝状授与後、JSP0に感謝状贈呈者報告書の提出をお願いいたします。